

協働事業相互評価書

事業名 企業・NPO・大学パートナーシップミーティングin県西
団体名 小田原市事業協会・市民活動を支える会共同事業体
協働部署名 神奈川県政策局政策部NPO協働推進課
評価実施日 令和6年2月15日

1 協働事業の成果

市民活動に関する幅広い知見と地域におけるネットワークを有する中間支援組織と県が協働で事業を行ったことにより、多様な主体の協働によるプログラム提案を行うことができた。県との協働開催は、令和2年度（令和3年2月開催）以来となり、前回はオンライン開催であったが、今回は久しぶりに会場型で対面形式による開催となり、企業、NPO、学校関係者など様々な分野から多数の参加者を得ることができた。またグループワークではメンバーを変えて2回行うことで、参加者同士の交流の輪が広がった。自由参加の交流タイムでは、活発に参加者同士が交流する様子が見受けられた。また今回は、県西地域の協働・連携の機運を盛り上げるため「パートナーシップミーティング in 県西」とし、小田原市のほか南足柄市と開成町の協力を得て、県西地域をはじめ、横浜市、藤沢市、秦野市など県内の幅広い地域からの参加が得られた。

2 協働事業における協議の状況

小田原市、南足柄市、開成町を含めた事前打合せの実施及び電話、メールで随時連絡を取り、互いの進捗状況等について必要な情報共有を行いながら、協議を行うことができた。

3 協働事業における役割分担

当初計画した役割分担により、それぞれが機能を発揮し、適正な事業実施ができた。

4 その他

対面形式で開催したことにより連絡先の交換や情報交換などが活発に行われ、今後の協働事業のきっかけとなった。今年度は会場の関係から2月開催となり、入学試験等の関係から市内の学校関係の参加が1大学のみとなってしまうが、企業からの参加者は幅広い地域や業種からの参加、また事前申込のない当日参加者が10数人来られ、1グループあたりの人数が予定より多くなってしまったという課題があったが、大変盛況に終えることができた。

以 上